

第5回心臓リハ学習会を開催しました♪

心臓リハビリテーションチームでは、2016年度、理学療法士・看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・医療事務の多職種でテーマを決めて2か月に1回（計6回）のペースで学習会を実施しております。

平成29年2月10日（金）に開催した第5回目は、急性期から終末期まで各期の心不全患者の療養生活を支援するために重要な役割を果たしているチーム医療のキーパーソンである看護師に講師をお願いし「心不全の生活指導」について学習しました。

「心臓のポンプ機能」や「心不全」の病態から診断・治療を含め、生活指導を中心とした学習会でした。



【参加者の感想】

管理栄養士；病態について詳しく学ぶことが出来ました。

理学療法士；多職種連携が重要。

心不全に対する学習を深めることができました。

作業療法士；患者様に指導する前に自分の健康のために、タバコとお酒を控えようと思いました。

臨床検査技師；難しい内容でしたが、とても分かりやすかったです。

心不全についての説明がとても分かりやすかったです。改めて理解を深めることが出来ました。

看護師；入院～退院までの患者の症状や必要な検査、指導といった一連の流れが分かりやすかった。

心不全の看護ケア内容がとても充実してました。避妊まで考えたことがありませんでした。

高齢者の入院が多い中、若い人のケアについても考えられる良い学習会でした。休みでも来て良かったです。

病棟看護師は業務のため途中からの参加が多かったものの、多くの方が概ね理解できた学習会となりました。「今後の医療活動継続に対する知識として活用できる」「大変分かりやすく、また学習会を行ってほしい」との意見も多く出されてきました。

現在、7F循環器チームと心臓リハビリテーションチームで連携し、心不全の生活指導に対する患者様用パンフレットを作成しております。完成後活用していきたいと思っております。

